

鹿児島精機株式会社

自動三次元測定機導入による検査体制の強化と 売上・利益拡大

最新鋭・高精度且つ自動化された三次元測定機導入で検査体制を強化し、検査時間の短縮と複雑形状・高精度製品の測定への対応を図ることで、売上増と新規分野開拓を行う。



溝辺本社外観

事業のきっかけや目的

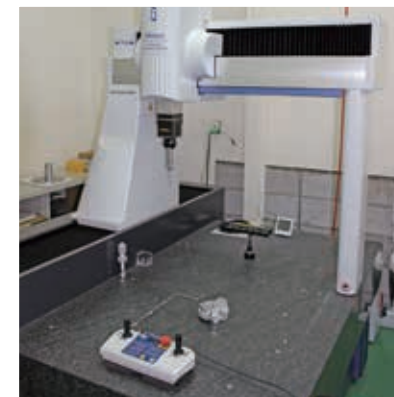
精密部品の切削加工技術や研磨技術を有し、精度の高い製品を製作することは可能であるが、検査保証することができずに受注ができずに利益率が低い状況であった。そこで、自動三次元測定機を導入することにより、利益率の高い製品の受注、検査部門・検査員の技術向上等、現状抱える問題をはじめ、今後勝ち残る為の課題を克服する必要があった。

事業の取り組み内容と成果

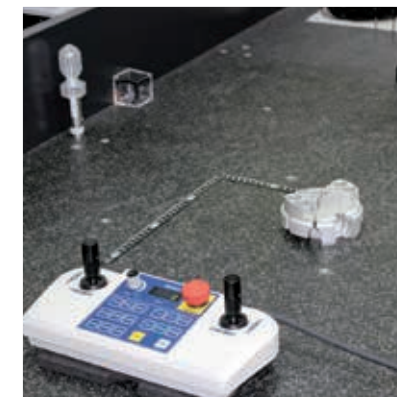
CNC三次元測定機の導入により、製造個数>検査個数であった従来の課題が、製造個数=検査個数となり、本事業の目的は果たせ、且つ実現したことによりネック工程が解消された。また、検査精度向上による不良検出率向上、検査工程の全般的な生産性向上・ハイスベックマシン導入による更なる産業進出という様々なテーマへの取組みも可能になった。

事業化に向けての今後の取り組み

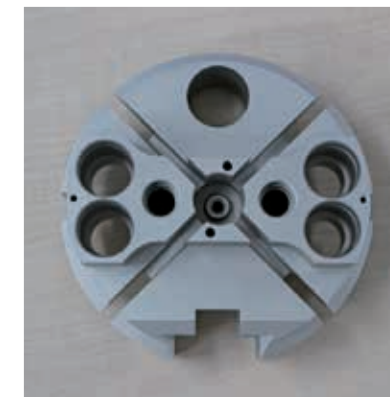
今回導入した設備は、精密金属加工品の検査精度を大幅に向上するものであり、生産設備で無いために一見売上・利益に直結するものではないが、既存のお客様には更なる安心指数の向上を、また新規顧客開拓においては、これだけの設備を有していることを全面に押し出し、有効な営業ツールとしても活用し、全てのお客様への満足度向上へ繋げていく。



本事業導入機器外観



導入機器使用中の画像



導入機器で検査可能になった製品例

S・U・Z・U・I・S・H・I・N

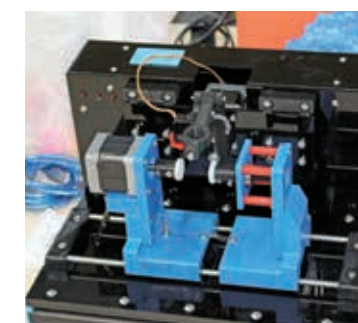
高品質・低価格・短納期を追求

私たち鹿児島精機株式会社は、海外調達・各種マシニング加工・NC旋盤・ワイヤー加工等機械加工を通し、社会へ貢献すべく、日々邁進しております。 東莞事務所より部品調達を、ホーチミン事務所では設計業務を行っております。皆様のご要望にお応えすべく、試作から量産まで、小物精密部品から大物部品まで、高品質・低価格・短納期を追求してまいります。

始良・霧島エリア

企業 DATA

昭和50年10月に創業、工業用マシン部品加工を中心に事業を開始しました。その後、様々な精密部品を手がけ、2012年に海外調達を始めるために中国に事務所を設立しました。自社工場を国内に有する海外調達商社部門を武器に顧客拡大を図り現在に至っております。今後も一層の発展の為に従業員一丸となり攻めの姿勢を継続していきます。



高度な部品を使用した自社装置例

事業者	鹿児島精機株式会社
代表者	代表取締役 山村 幸弘
設立年月日	昭和50年10月21日
所在地等	〒899-6401 霧島市溝辺町有川1655番地 TEL 0995-59-3304 FAX 0995-59-3945 (始良事業所) 始良市加治木町錦江町177番地1 TEL 0995-50-1485 FAX 0995-50-3578 E-mail info@kagosima.co.jp URL http://www.kagosima.co.jp/
資本金額	2,400万円
従業員	15名
業種	金属製品製造業